

ブラックスチェッカー

ブラックスチェッカーは、0.1mmのPVCシートに食用赤色色素・熱硬化性樹脂があらかじめ塗布されたシートです。

01 動的な生理咬合検査が可能

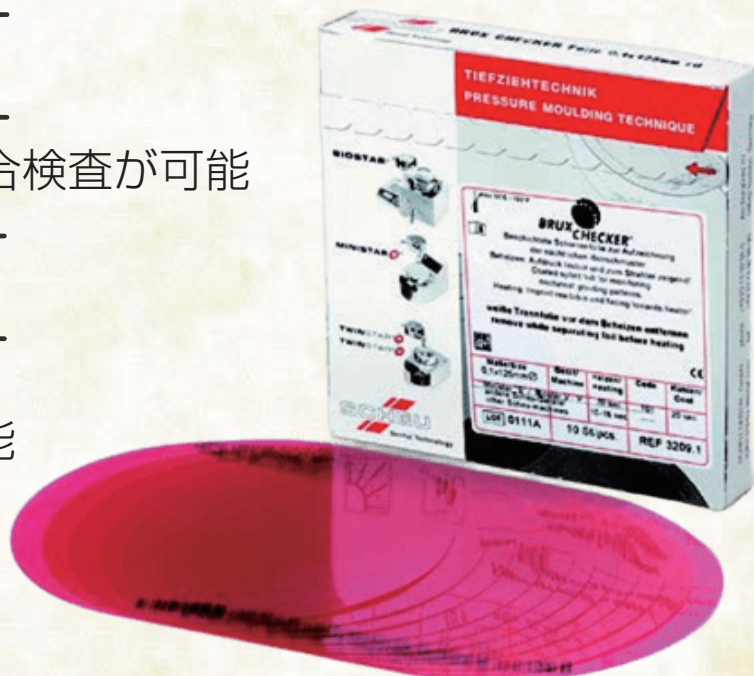
咬合紙ではできない動的な生理咬合検査が可能

02 咬合パターンから簡易評価

咬合パターンを調べることで睡眠ブラキシズムの簡易評価が可能

03 模型に合った成型が可能

バイオスターやミニスターの加圧成型器を用いることで模型に合った成型が可能



商品番号	包装
3209 206360119	10枚

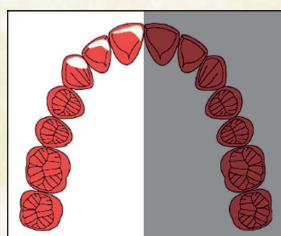
販売名：ブラックスチェッカー

一般的名称：歯科咬合診断用材料

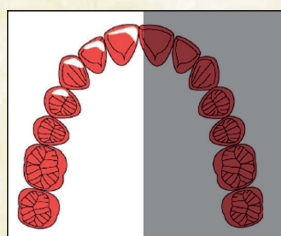
医療機器届出番号：13B2X00107000A10 医療機器の分類：一般医療機器（クラスI）

睡眠時ブラキシズム 歯の接触部位による分類

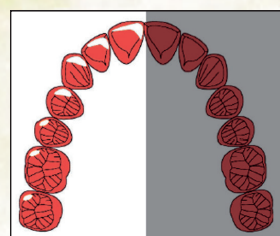
作業側



前歯、犬歯型

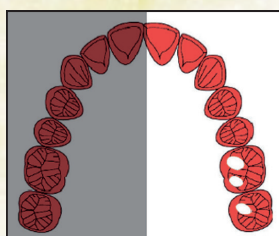


前歯、犬歯、小白歯型

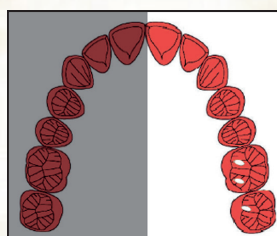


前歯、犬歯、小白歯、大臼歯型

非作業側



面状接触型



点状接触型

学術レポートは
こちら↓



ブラックスチェッカーによる咬合の評価方法

(神奈川歯科大学成長発達歯科学講座)

咬合器上の模型とブラックスチェッカー上の咬合接触パターンの比較

咬合器に付着した模型上での歯の接触パターンとブラックスチェッカー上での歯の接触パターン（ブラキシズムによる生理咬合）とでは、明らかな相違があります。

睡眠ブラキシズム時の咬合接触で臼歯の咬合干渉を有する群においては、アブフラクション（咬合による歯頸部楔状欠損）の発現率が高い傾向にあり、犬歯誘導型の接触パターンの群においては CPITN コードが低い傾向にあります。



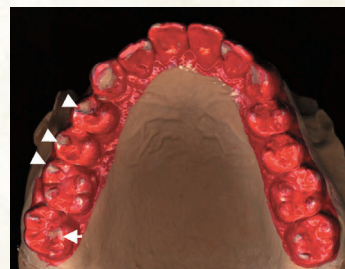
右側

咬合器上では接触していない



左側

咬合器上では接触していない



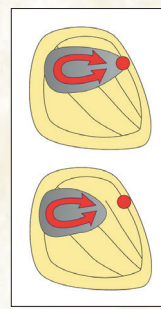
右側

ブラックスチェッカーにおいては接触

ブラックスチェッカーによる睡眠ブラキシズムパターンの解析

睡眠ブラキシズム時の運動方向は側方、後方に向かったのグライディングパターンです。

咬頭嵌合位からの位置関係において咬頭嵌合位から始まるタイプと、咬頭嵌合位から始まらないタイプがあります。この違いは顆路傾斜と犬歯舌側面の傾斜との関係に依存すると考えられます。



ブラックスチェッカーは咬合再構築の指針として、また補綴装置の評価として使用することができます。

【参考書籍】ブラキシズムの臨床 その発生要因と臨床的対応（クインテッセンス出版）

患者さんへのブラックスチェッカー使用説明例

- 01 上あごの模型と歯ざしりをチェックするブラックスチェッカーを 2 枚お渡ししています。
- 02 装着は夜寝る直前に 1 枚のブラックスチェッカーを上あごの歯にかぶせます。
- 03 1 枚につき二晩、2 枚とも同じように装着します。
- 04 終わりましたら、模型に戻し次回のアポイント時に歯科医院へ提出してください。

【製造販売】株式会社 JM Ortho

【輸入元】SCHEU-DENTAL GmbH（ドイツ）

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-2 御茶ノ水杏雲ビル 14F
TEL：03-5281-4711 FAX：03-5281-4716
<https://www.jmortho.co.jp/>

*仕様・価格は 2025 年 8 月 21 日発売時点のものです。*消費税は含まれておりません。*デザイン・色彩などは写真やイラストと異なる場合がございます。